

平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年8月5日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大塚家具
コード番号 8186

URL <http://www.idc-otsuka.jp/company/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）大塚 久美子

問合せ先責任者（役職名）執行役員財務部長兼経営企画室長

（氏名）杉谷 仁司 （TEL）03-5530-3770

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年12月期第2四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	24,093	△20.1	△1,973	—	△1,860	—	△2,497	—
27年12月期第2四半期	30,151	1.0	493	△33.6	611	△29.9	359	△51.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年12月期第2四半期	△138.80		—					
27年12月期第2四半期	19.38		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第2四半期	37,353	27,708	74.2	1,580.15
27年12月期	45,712	34,464	75.4	1,859.37

（参考）自己資本 28年12月期第2四半期 27,708百万円 27年12月期 34,464百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	80.00	80.00
28年12月期	—	0.00	—	80.00	80.00
28年12月期（予想）	—	—	—	80.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,327	△16.7	△3,863	—	△3,704	—	△4,358	—	△245.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年12月期2Q	19,400,000 株	27年12月期	19,400,000 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	1,864,434 株	27年12月期	864,434 株
-----------	-------------	---------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期2Q	17,995,066 株	27年12月期2Q	18,535,566 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(注)当社は、株式付与E S O P信託を導入しており、当該信託口が所有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 商品分類別売上高	7
(2) 店舗、コントラクトその他売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間は、景気においては弱さがみられながらも緩やかな回復基調が続くなか、個人消費においては消費マインドに足踏みがみられました。また、当社の事業と関連の深い住宅発売戸数も低調に推移しました。

このような環境のもと、当社では新築需要に加え重要性を増している買い替え・単品買い需要取り込みに向けて、店舗リニューアルをはじめとする既存店改革、IDCパートナーズを生かした顧客との長期的な関係構築、法人需要取り込み強化に向けた諸施策に取り組みました。

既存店改革においては、気軽さと充実したサービス提供の両立を目指し2月に全店舗をリニューアルオープンし、新たなオペレーション体制を本格的に始動しました。併せて、お客さまとの継続的な関係を築くIDCパートナーズの活用や個人外商、リユースの促進など、顧客深耕、リレーション強化のための取り組みも推進しました。また、ホテルや企業など法人需要取り込みにおいては、他企業との新規提携や提携再開、関西への「大阪コントラクト営業部」新設など、従来関東を中心に行なっていた営業活動の他エリアへの拡充を含め法人部門の活動も強化しました。

店舗網につきましては、将来の本格出店を見据え、1月に当社では初進出となる北海道に、営業所「IDC OTSUKA サッポロファクトリー」を開設しました。

店舗リニューアル等ハード面での改変・整備は進みつつあり、商業立地にある路面店では来店客数が増加しました。しかしながら、店舗の旧オペレーション体制から大きく変化した顧客対応の熟練度が3、4月の需要期までに到達するべき程度には至らず、消費環境の変化も相まって売上は低調となりました。

以上の結果、売上高は240億93百万円(前年同期比20.1%減)となりました。主な内訳は、店舗が230億10百万円(前年同期比21.3%減)、コントラクトが10億39百万円(前年同期比17.9%増)であります。売上総利益は、128億25百万円(前年同期比20.5%減)、販売費及び一般管理費は147億99百万円(前年同期比5.4%減)、営業損失は19億73百万円(前年同期は4億93百万円の利益)、経常損失は18億60百万円(前年同期は6億11百万円の利益)となりました。また、今回の通期業績予想修正を踏まえて繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、全額を取り崩し、法人税等調整額4億27百万円を計上したことにより、四半期純損失は24億97百万円(前年同期は3億59百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第2四半期会計期間末における総資産は373億53百万円となり、前事業年度末と比較して83億58百万円(18.3%)の減少となりました。

これは主に、現金及び預金の減少68億6百万円、受取手形及び売掛金の減少7億13百万円、商品の増加5億51百万円、投資有価証券の減少19億78百万円によるものです。

② 負債

当第2四半期会計期間末における負債は96億44百万円となり、前事業年度末と比較して16億2百万円(14.3%)の減少となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少6億35百万円によるものです。

③ 純資産

当第2四半期会計期間末における純資産は277億8百万円となり、前事業年度末と比較して67億55百万円(19.6%)の減少となりました。

これは、四半期純損失による利益剰余金の減少24億97百万円、配当による利益剰余金の減少14億91百万円、自己株式の取得による減少14億28百万円、その他有価証券評価差額金の減少13億38百万円によるものです。

自己資本比率は前事業年度末と比較して1.2ポイント低下し74.2%となりました。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して68億6百万円減少し、当第2四半期会計期間末は41億65百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により支出した資金は27億93百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額7億13百万円、たな卸資産の増加額5億49百万円、仕入債務の減少額6億35百万円、前受金の減少額1億1百万円によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は10億98百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出10億56百万円によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は29億13百万円となりました。これは、配当金の支払額14億85百万円、自己株式の取得による支出14億28百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月3日に公表いたしました業績予想について修正を行なっております。具体的内容につきましては、本日(平成28年8月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,971,827	4,165,581
受取手形及び売掛金	3,031,270	2,317,784
商品	14,035,032	14,586,885
その他	1,287,333	1,138,106
流動資産合計	29,325,463	22,208,357
固定資産		
有形固定資産	2,781,757	3,497,883
無形固定資産	168,199	163,502
投資その他の資産		
投資有価証券	7,232,501	5,254,038
差入保証金	5,996,637	6,022,973
その他	209,212	208,517
貸倒引当金	△1,600	△1,600
投資その他の資産合計	13,436,752	11,483,930
固定資産合計	16,386,709	15,145,316
資産合計	45,712,172	37,353,673
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,687,571	3,052,498
未払法人税等	—	42,422
賞与引当金	102,276	73,250
販売促進引当金	41,890	40,362
その他	4,996,782	4,435,941
流動負債合計	8,828,521	7,644,476
固定負債		
役員退職慰労引当金	485,635	490,585
厚生年金基金解散損失引当金	507,106	507,106
資産除去債務	345,962	348,555
その他	1,080,492	654,175
固定負債合計	2,419,197	2,000,422
負債合計	11,247,719	9,644,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,000	1,080,000
資本剰余金	3,772,165	3,772,165
利益剰余金	27,608,837	23,619,984
自己株式	△882,572	△2,311,132
株主資本合計	31,578,431	26,161,017
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,886,022	1,547,756
評価・換算差額等合計	2,886,022	1,547,756
純資産合計	34,464,453	27,708,774
負債純資産合計	45,712,172	37,353,673

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
売上高	30,151,340	24,093,526
売上原価	14,011,918	11,267,530
売上総利益	16,139,421	12,825,995
販売費及び一般管理費	15,645,600	14,799,815
営業利益又は営業損失(△)	493,820	△1,973,819
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	44,192	46,458
保険配当金	56,850	47,998
その他	18,489	28,760
営業外収益合計	119,534	123,219
営業外費用		
保証金支払利息	583	243
自己株式取得費用	—	4,092
固定資産除却損	78	4,752
その他	1,613	341
営業外費用合計	2,275	9,430
経常利益又は経常損失(△)	611,079	△1,860,031
特別利益		
固定資産売却益	—	29,743
特別利益合計	—	29,743
特別損失		
減損損失	7,921	225,028
特別損失合計	7,921	225,028
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	603,158	△2,055,316
法人税、住民税及び事業税	476,027	14,912
法人税等調整額	△232,087	427,426
法人税等合計	243,939	442,339
四半期純利益又は四半期純損失(△)	359,218	△2,497,655

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	603,158	△2,055,316
減価償却費	79,219	118,700
差入保証金償却額	7,230	6,051
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	150	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	67,513	△29,025
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	415	4,950
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	6,787	△1,528
減損損失	7,921	225,028
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△29,743
固定資産除却損	78	4,752
受取利息及び受取配当金	△44,194	△46,460
売上債権の増減額 (△は増加)	△271,236	713,485
たな卸資産の増減額 (△は増加)	492,710	△549,756
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	128,903	△61,701
仕入債務の増減額 (△は減少)	△173,793	△635,072
前受金の増減額 (△は減少)	779,224	△101,424
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	175,741	△446,727
その他	△1,498	11,007
小計	1,858,332	△2,872,782
利息及び配当金の受取額	44,194	46,460
法人税等の支払額	△625,886	△44,890
法人税等の還付額	—	77,708
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,276,640	△2,793,504
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△25,201	△1,056,881
有形固定資産の売却による収入	—	63,195
無形固定資産の取得による支出	△2,747	△15,161
差入保証金の差入による支出	—	△69,740
差入保証金の回収による収入	7,893	—
その他	△5,300	△20,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,355	△1,098,837
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△740,649	△1,485,344
自己株式の取得による支出	—	△1,428,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△740,649	△2,913,904
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	510,635	△6,806,246
現金及び現金同等物の期首残高	11,519,560	10,971,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,030,195	4,165,581

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、家具販売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品分類別売上高

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
家具			
収納家具	588,539	443,797	75.4
和家具	108,765	66,222	60.9
応接	7,104,086	5,327,164	75.0
リビングボード	1,776,546	1,319,204	74.3
学習・事務	1,566,074	1,385,703	88.5
ダイニング	5,983,762	4,714,831	78.8
ジュータン・カーテン	2,472,531	2,000,126	80.9
寝具	7,436,898	6,047,525	81.3
電気・住器	1,181,408	899,923	76.2
単品	750,897	553,942	73.8
リトグラフ・絵画	28,289	14,595	51.6
その他	1,124,027	1,282,317	114.1
売上高	30,121,827	24,055,356	79.9
不動産賃貸収入	29,512	38,169	129.3
合計	30,151,340	24,093,526	79.9

(2) 店舗、コントラクトその他売上高

区分	前第2四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
店舗	29,235,495	23,010,994	78.7
コントラクト	882,320	1,039,924	117.9
その他	33,524	42,607	127.1
合計	30,151,340	24,093,526	79.9